



栃木県中小企業家同友会 県南支部 6月例会

M&Aから1年、老舗の変革実践報告

今回の課題提供は三福酒造(株)の藤田顕吾社長にお願いした。後継者問題に悩んでいた三福酒造(株)と、海外への貿易拡大を望む東京の商社五常産業の意向が一致してM&Aとなった。そして三福酒造の社長となったのは、藤田さんであった。しかし、藤田社長は最初から大きな試練に見舞われた。当初の貿易先には中国が候補にあったが、原発事故の関係で、栃木県は中国の農産物輸入規制にかかっていたのだ。また、近年の日本酒離れや、コロナ禍によって、国内での売り上げは激減していた。

藤田社長は、そのような状況のなか、新規客の獲得と付加価値の高い新商品の開発をおこなっていった。その実践はまさに「背水の陣」の戦いである。

社長就任1年、売上は一昨年の1.5倍になったが、生産機器の老朽化、人員の確保難など新たな課題も発生し、さらに課題が積み上がっていく状況である。今回の例会は、これらの課題をお聞きして、今後の経営戦略について考えていこうという例会です。



日時：2023年 6月28日(水) 18:30 ~ 20:30

場所： 小山市城南市民交流センター「ゆめまち」

〒323-0829 栃木県 小山市 東城南 4丁目1-12

報告者： 三福酒造株式会社 代表取締役 藤田顕吾氏

(栃木同友会 県南支部会員)

参加費 500円 (資料代等)

※ どなたでも参加可能です。

【お問合せ】

栃木県中小企業家同友会 事務局 担当:二階堂 TEL:028-612-3826 (090-3125-8289)

栃木県中小企業家同友会 県南支部例会 参加申込書

(このままFAXしてください) FAX 028-612-3827

会社名: 例会参加 会員 オブザーバー(□ください)

役職: 氏名: TEL: FAX: